

## 主 文

本件上告を棄却する。

当審における訴訟費用は被告人の負担とする。

## 理 由

弁護人廬原常一の上告趣意は、違憲をいう点もあるが、実質は事実誤認、単なる法令違反の主張であり、原審弁護人横山壽の上告趣意は、事実誤認、単なる法令違反、量刑不当の主張であつて、いずれも刑訴法四〇五条の上告理由にあたらない。

よつて、同法四一四条、三八六条一項三号、一八一条一項本文により、裁判官全員一致の意見で、主文のとおり決定する。

昭和四七年六月一日

最高裁判所第一小法廷

|        |   |   |       |
|--------|---|---|-------|
| 裁判長裁判官 | 大 | 隅 | 健 一 郎 |
| 裁判官    | 岩 | 田 | 誠     |
| 裁判官    | 藤 | 林 | 益 三   |
| 裁判官    | 下 | 田 | 武 三   |
| 裁判官    | 岸 |   | 盛 一   |